

キャリア教育の全体計画書

学校名 玉野市立玉野商工高等学校

<p>保護者・地域の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の定着 ○分かる授業の実践 ○子どもの希望する進路の実現 ○検定の取得 ○充実した学校生活 ○地元への定着 ○地域貢献活動への参加 ○地域愛の育成 	<p>学校教育目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1「共育」地域の教育資源を活かし、地域を担う人財の育成を地域住民と共に行う 2「共創」他者と協働でき、主体的に社会に参画できる生徒の育成を行う 3「人材」多様な生徒の希望進路を100%達成することを目指す <p>キャリア教育の重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○望ましい勤労観・職業観を身につけ、社会的に自立していくための意欲と態度の育成 ○変化の激しい社会に対応できる論理的思考力の育成 ○多様な他者と協働できる人間関係力、協調性の育成 	<p>生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まじめで素直、明るい ○地元へ愛着をもっている ○自己分析が不十分で、人間関係を上手につくことに課題 ○受動的で、積極性に乏しい傾向 ○学習習慣の定着が不十分
---	---	--

キャリア教育で育成すべき能力や態度			
<p>人間形成・社会形成能力</p> <p>多様な人間性を理解し、他者を敬う気持ちを持ち、自分の考えを正しく相手に伝えることができるとともに、他者と協働して社会に参画することができる力</p>	<p>自己理解・自己管理能力</p> <p>自己理解を深めていき、自己の成長のために様々なことに挑戦をして、積極的・意欲的に学ぼうとする力</p>	<p>課題対応能力</p> <p>仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、その解決のために適切な計画を立てて課題の処理をして解決することができる力</p>	<p>キャリアプランニング能力</p> <p>働くことの意義を理解し、自らが果たすべき役割を踏まえて「働くこと」を位置づけ、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取り入れながら主体的に判断してキャリアを形成していく力</p>

各教科・科目におけるキャリア教育

【国語】
言語活動を通してつなぐ力高めるとともに、思考力を伸ばし、言語感覚を磨き言語文化に対する関心を深める。

【地理】
国際社会に主体的に生きる民主的平和的な国家・社会の一員としての必要な自覚と資質を養う。

【公民】
現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方・生き方についての自覚を育てる。

【数学】
数学的活動をとらえて、創造性の基礎を養うとともに、事象を数学的に考察し処理する能力を高める。

【理科】
自然に対する関心や探究心を高め観察実験などを行い、科学的に探求する能力と態度を育てる。

【保健体育】
生涯にわたり運動に親しむ資質や能力を育てる。また、健康保持増進の実践力育成を図り、豊かな生活を営む態度を育てる。

【芸術】
芸術活動をとらえて、感性を高め、豊かな情操を養う。

【外国語】
外国語をとらえて、言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーション力の育成と、事実や相手の意向を理解し、自分の意向を表現する力を養う。

【家庭】
生活に必要な知識と技術を習得させ、男女が協力して家庭や地域の生活を創造する力と実践的な態度を育てる。

【工業（専門）】
機械に関する学習と技術の習得を通じて、玉野の歴史と産業を学び、人とのコミュニケーションを大切に、機械技術者や機械技能者としての立ち居振舞いができるよう資質と態度を育てる。

【商業（専門）】
資格取得や地域を中心とした実社会を題材とし、体験的学習や課題解決型学習を通じて経済社会の発展に主体的に貢献する意欲と能力を高めさせる。

各学科が専門を通して育てたい生徒

<p>機 械 科</p>	<p>機械加工、機械保全、溶接、原動機、製図などの基礎的な知識・技術・技能を有し、将来は機械関係の技術者・技能者として活躍できる生徒</p>
<p>ビジネス情報科</p>	<p>情報活用や会計処理、マーケティングなどに興味・関心を持ち、将来はビジネスのプロフェッショナルとして活躍できる生徒</p>

総合的な探究の時間におけるキャリア教育

地元企業関係者から働くことに関する様々な話を聞き、職業に対する具体的なイメージを持たせて間違いのない進路選択をさせる。
※インターンシップの事前研修を行い充実した研修が受けられるようにする。
※インターンシップの発表会を実施することにより、振り返りを行うとともに発表力を身に付けさせる。

各学年の重点目標

<p>1 学年</p>	<p>「礎（いしずえ）」 ～高校生活3年間の土台作り～ ①けじめのある学校生活 ②学習にきちんと取り組む ③将来設計</p>
<p>2 学年</p>	<p>「シンカ」 ①伸化・・・昨年伸ばした力、自分の長所をさらに伸ばす ②進化・・・来年の進路を見据えて、進んで挑戦 ③真価・・・真の力を身に付け、進路実現に向けての価値を高める</p>
<p>3 学年</p>	<p>「繋ぐ」 ①夢につなぐ ②後輩へつなぐ ③地域につなぐ</p>

特別活動におけるキャリア教育

【LHR活動】
人権教育講演会
スポーツデー準備
雄心祭準備
【学校行事】
各種式典 生徒指導講話
オープンスクール
キッズビジネスタウン
【生徒会活動】
対面式 球技大会
雄心祭（文化の部・体育の部）

進路指導

生徒自らの力で、個性を生かした進路実現を目指す。

生徒指導

基本的生活習慣の確立と人間力の育成
学校内外における安全な行動や環境の整備

家庭・地域との連携

新たな社会貢献活動づくり、「キッズバッチ」づくり、小・中学校と連携した行事づくり、地域課題の解決に探究的に挑む「課題研究」授業づくり

部活動におけるキャリア教育

各部活動の運営方針に従い、ルールやマナーに対する意識の向上をはじめ、コミュニケーション力の向上、意思決定力、協調性など生きる力を身につけさせる。